

ぐんまこどもの国児童会館



nicotto tsu-sin!



2011.4.15

第33号

発行/公益財団法人群馬県児童健全育成事業団

通信 リニューアル
オープン!



～オープニングセレモニー鳥之郷小学校金管バンド～

児童福祉週間 5月5日(木)～11日(水)

おいでおいで みんなで一緒に 遊ぼうよ

大瀬 美乃里さん 11歳 長崎県

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種事業及び行事を行っています。

ゴールデンウィーク企画

4月23日(水)～5月8日(日) 9:30～17:00
でかでかこいのぼり&段ボール迷路

トンネルみたいな大きなコイにみんなで飾り付けをして完成させよう！
今年はどんなこいのぼりができるかな？段ボール迷路やこいのぼりの工作コーナーもあるよ！



飾ったのは
お花



飾ったのは
ミニこいのぼり



今年の飾りは
これだよ！



段ボール迷路



びっくりドキリのコイ/ボリ工作※イメージ

一般番組

月の魔法とサンゴの海
～カルオガ・ヒナの大冒険～



日本初公開！の『月の魔法とサンゴの海』は、世界中60館以上で上映されているアニメーションです。美しい海を舞台に、魚たちの冒険が繰り広げられます。小さいお子さまから大人まで広く楽しめる本作品は、ドイツでのアニメ映画賞の受賞をはじめ、世界中で絶賛されています。超迫力映像(360°全周)をお楽しみください。

©all rights reserved

平成23年 3月19日(土)～平成23年 9月11日(日)

上映時間 平日 15:30～
土日祝・長期休暇 13:00～、15:00～

プラネタリウム新番組



近日公開

上映時間 平日 14:30～
土日祝・長期休暇 11:00～、14:00～

※地震の影響のため予定していた平成22年4月29日(金)からの上映が延期になりました。上映日が決定次第、ホームページ等でご案内します。

こども番組

ポケットモンスター ベストウイッシュ
光と影のデンキウギ

プラネタリウムだけのストーリーで新登場！また、学びの要素として、北極星の見つけ方や、時間の経過による日周運動など、また天球儀を用いて地球と月の自転と公転について解説があるよ！ロケット団に連れ去られたピカチュウを助けよう！サトシたちの冒険がはじまる。サトシと一緒に北極星を見つけよう！

休館日

4月… 4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)
5月… 2日(月)・ 9日(月)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
6月… 6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)



ぐんまこどもの国児童会館

〒373-0054 群馬県太田市長手町480
TEL. 0276(25)0055 FAX.0276(25)0059
URL http://www.kodomonokuni.or.jp/

乳幼児向けプログラム紹介！



ちょっと
その前に

いきいきママ講座～体験！ベビーマッサージ～

2/18(金)に開催した、いきいきママ講座は当館の人気プログラム「ベビーマッサージ」です！講師の額田直子先生(保健師・助産師)は、3人のおさんがいらっしゃる、素敵なママです！さて、参加されたママたちに、参加したきっかけ・理由を聞くと、上のおさんの時も参加してコミュニケーションがよくとれたので、下のおさんでも「やっぱり」体験しなくちゃと思ったからと笑顔でお話してくれました。

赤ちゃん和妈妈をつなぐベビーマッサージのプログラムを今年度もとりいれていきたいと考えています。毎月発行しているINFORMATIONをお見逃しなく！

また、ぐんまこどもの国児童会館では、毎回誰でも気軽に参加できる乳幼児向けプログラムがあります。育児についての様々な情報交換や交友を広げる場として活用できます。ぜひ、一度遊びにきてください。



おやこサロン (幼児向け)

スタッフ等による手遊び、親子あそび、パネルシアター、歌などで、みんなが一緒に楽しめます。広いスペースで親子一緒に元気に遊びましょう。

月に1回の、お誕生会では手作りプレゼントがもらえるよ！

時間: 10:30～11:30(11:10以降は自由あそび) **会場:** 多目的ホール又は研修室

対象: 幼児とその保護者

★すべて木曜日

4月 21・28	5月 19・26	6月 2・16・23	7月 7・14・21	8月 お休み	9月 1・15・22	10月 6・20・27	11月 17・24	12月 1・15	1月 19・26	2月 2・16・23	3月 1・15
-------------	-------------	---------------	---------------	-----------	---------------	----------------	--------------	-------------	-------------	---------------	------------

よちよちタイム (乳児向け)

スタッフ等によるあかちゃん向けの手遊びなどを行います。また、育児情報の交換やおしゃべりなど、みんなで楽しく盛り上がりましょう！

時間: 10:30～11:30(11:00以降はおしゃべりタイム) **会場:** 研修室

対象: 乳児とその保護者

★すべて水曜日

4/27	5/25	6/29	9/28	10/26	11/30	1/25	2/29
------	------	------	------	-------	-------	------	------



子育てサロン こどもの国

太田子育て支援ボランティアネットワークのスタッフと一緒に、手遊びや歌、読み聞かせ、おしゃべりなどしましょう。

時間: 10:30～11:30(11:00以降はおしゃべりタイム) **会場:** 第2研修室

対象: 0～4才とその保護者 **共催:** 太田子育て支援ボランティアネットワーク

★すべて第2水曜日

5/11	6/8	7/13	9/14	10/12	11/9	12/14	1/11	2/8	3/14
------	-----	------	------	-------	------	-------	------	-----	------

おはなしひろば (乳幼児向け)

乳幼児向け・保護者向けの絵本の読み聞かせや手遊びの後、図書相談や育児についておしゃべりしましょう。

時間: 13:30～14:30 **会場:** こども図書室

対象: 乳幼児と保護者

★すべて火曜日

4/19	5/17	6/14	7/12	9/13	10/18	11/15	12/13	1/17	2/14	3/13
------	------	------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------



子育て通信

児童健全育成講演会

「我が子とのかかわり方を考える」

手島 茂樹 先生

2月18日、東京福祉大学教授の手島茂樹先生をお招きして、児童健全育成講演会を開催しました。ワークショップ形式の講義や、性格分析で自身の心の癖を知るテスト等を行いながら、子育てのポイントをお話していただきました。講演会の内容を抜粋して紹介します。



手島先生

なぜ今、子育て支援が必要なのか

日本は豊かな時代になるとともに、農耕民族型の社会から狩猟民族型の社会へと変化してきています。

農耕民族は、縦型の集団主義で、和をととても大切にする文化でしたので、子育て支援の必要はありませんでした。しかし、現代の狩猟民族は、個人主義で個性をととても大切にする時代になった反面、孤立しやすい社会になってしまったのです。個性を大切にするには、コミュニケーションをとり、わかりあうことが必要ですが、日本人は対話が苦手です。対話がないまま個性を大切にするだけで、重要視されてしまい、現代の親達の子育て法が社会変化に追いつかないため、支援が必要になっているのです。

古き文化の子育ては…

以前の子育て社会の方がいいと思う人がいても、もう戻ることはないでしょう。なぜなら、和の文化の子育ては、お母さんがとても苦労をしていたからです。かつての女性達は立場が弱く、その人間性さえ否定されることがありました。また、女性は愛情関係の責任者であり、子どもの教育やしつけの役割も担っていたので、子どもが非行を起こすと母親の責任になる等、母親の涙で子育てをしていたのです。経済的に豊かになるにつれ、その涙も消え、代わりに対話をとおして子どもを育てることが大切な時代になってきたのです。



現代の子育ては…

「個性を尊重」する「能力主義的な社会」に移行し、「心を育てる」しつけが重要になっています。

しかし、残念ながら、「能力主義」や「個性尊重」の意味が、親達にうまく伝わっていないように思えます。親自身に子育ての「手抜き」が生じ、給食費未払いや虐待等がおき、さらに教師達による親への介入も難しくなっています。

※ここしばらくの子育ては、基本的には子ども達の言いなりになる「放任」時代でした。だから、自信が育っていない子が多く、また不登校の子が多発し、さらには陰湿ないじめが深刻化したものと思われます。従って、多くの子ども達は「孤独さ」をかみしめながらも、「勝ち組・負け組」という考え方を背景として「自己中心」的な者が量産されてきたようです。

健全に育っている子ども達とそうでない子ども達、何が異なるのか

持って生まれた素質の違いではなく、深い愛情で育てられたかどうか、人間性を肯定されて育ってきたかです。人は無意識に「思いこみの自分」を持っており、意識して現れる行動は「思いこみの自分」により左右されます。例えば「自分はバカだ」と思っている子どもは、無意識により点をとらないよう行動してしまいます。この「思いこみの自分」は6歳までに形成されますので、親や周りの人に受け入れられているという感覚を持たせることが重要です。

子どもはわかってもらいたがっている

日本の親は、子どもに注意、説得、脅迫するのが得意です。しかし、それが子どもをダメにしていると言えます。子どもの心を育てるには、対話が大切です。目を見て、うなずきながら、話をさえずらないで、しっかり聞いてあげましょう。そして、子どものいいところをいっぱい言ってあげましょう。心と心が深く触れ合うと、本人が最も望む方向に心が向かっていきます。



会場

ジュニア スタッフ 募集

ぐんまこどもの国児童会館では、年間をとおりスタッフの一員として活動してくれる「ジュニアスタッフ」を募集します。

当館のスタッフを体験することにより、異年齢児の交流やボランティアへの理解のきっかけになることを目的としています。

夏休みやお正月行事のお手伝いの他、自分達で企画する催し物もあります。昨年は、夏休み中に「おばけやしき」を実施し、コソコソ会場を作ったり、おばけになっておどかしたりで大活躍でした。

家や学校ではできない体験もたくさんできます。興味のあるお友だちはぜひご参加ください。



活動日

平成23年6月5日(日)～
平成24年3月31日(土)

対象

新小学4年生～高校3年生

定員

先着30人

募集期間

平成23年4月20日(水)～定員まで



クリスマス映画祭



お正月のガラス装飾

紹介します😊

生き生きボランティア

今回は、図書室に登録されている水出真弓さんとクラフトルームに登録されている岡部千尋さん親子をご紹介します。

Q.児童会館のボランティアを始めたきっかけは？

- ・水出さん
読み聞かせに興味がありぐんまこどもの国児童会館第一回目のボランティア養成講座を受講したのがきっかけです。
- ・岡部さん
保育者養成校に入学したのを機に、勉強のために始めました。

Q.いろいろな催しに御協力いただけていますが、活動してみての感想はありますか？

- ・水出さん
読み聞かせだけでなく託児や昔遊びのボランティアを通して様々な体験をすることができました。
- ・岡部さん
活動を通して、参加者の反応などから「次はこうしてみよう」と新しいアイデアがうまれます。毎回楽しく勉強させてもらっています♡

Q.長く活動されていますが、秘訣はありますか？

- ・水出さん
ぐんまこどもの国児童会館という居場所は、こどもだけでなくボランティアをする人にとっても居心地が良いと思います。暖かい場所での自分の活動が喜んでもらえる。自分もうれしくなる。そして皆が楽しくなるそんな環境を整えて頂いているからでしょうか!!
- ・岡部さん
こどもたちの笑顔が大好き！紙芝居が大好き！この思いのみです!!楽しいから続けられます。

児童会館での活動も水出さんは、19年、岡部さんは、9年。この日は、ボランティアのボランティアによる養成講座「紙芝居の演じ方」の開催日で、講師としてご協力いただきました。これからもよろしくお願いします。

リニューアルオープン

2月11日(金)児童会館がリニューアルオープンしました!!以前より「館内が暗いので明るくなりませんか?」とご意見をいただいていた。そこで思い切って約1ヶ月お休みをいただき、壁の塗り替え等の工事をし、コンクリートうちばなしの壁もクリーム色に、1階はお花でお出迎え、2階はプラネタリウムの星たちでいどろ、3階は空をかける虹をメインに館内が明るくかわいらしい雰囲気になりました。

リニューアルオープン当日は、オープニングセレモニーとして地元の太田市立鳥之郷小学校金管バンドのみなさんによる演奏で幕を開けました。この日は、雪がちらつく寒い日でしたが、リニューアルを記念して作った、にこっちゃんイラスト入りカイロをプレゼントすると、「うれし〜い!」と来館したみなさんに好評でした。

リニューアルした「ぐんまこどもの国児童会館」スタッフも気持ちを新しく笑顔でお待ちしています。



オープニングセレモニー

1Fエレベーター



2Fエレベーター

3Fエレベーター



鳥之郷小学校金管バンドとにこっちゃん



にこっちゃんカイロ